



## FAD Series FAD602/FAD1202/FAD2402

60/120/240-Watt Commercial Amplifier with Direct Drive Technology,  
Dante Networking and Energy Star Certification

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

**法的放棄**

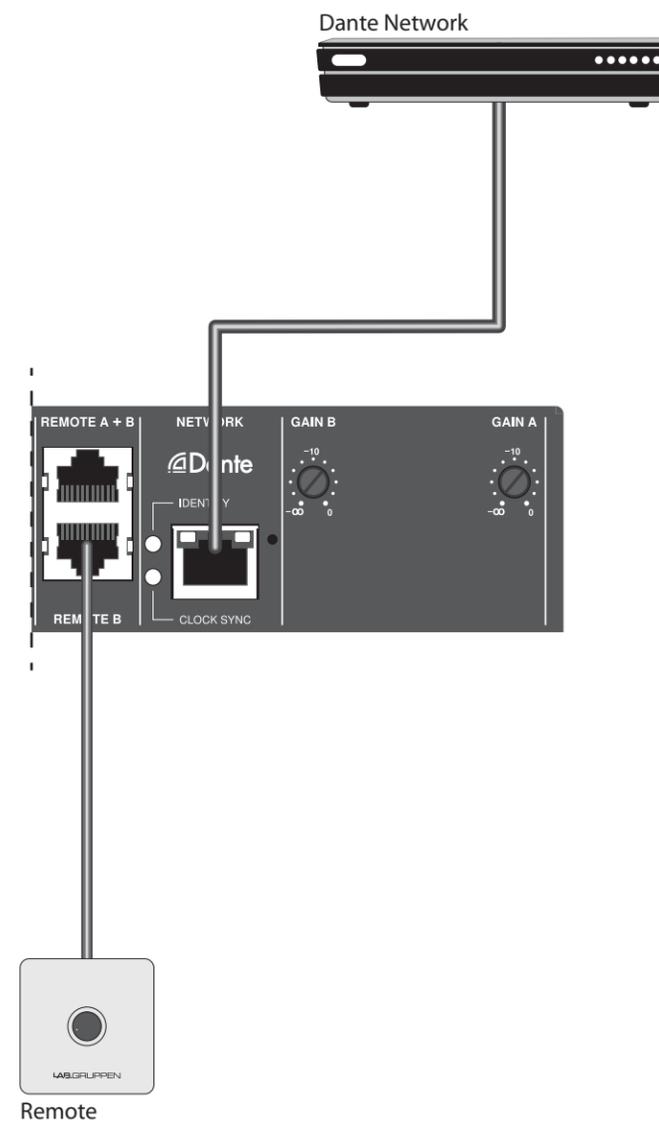
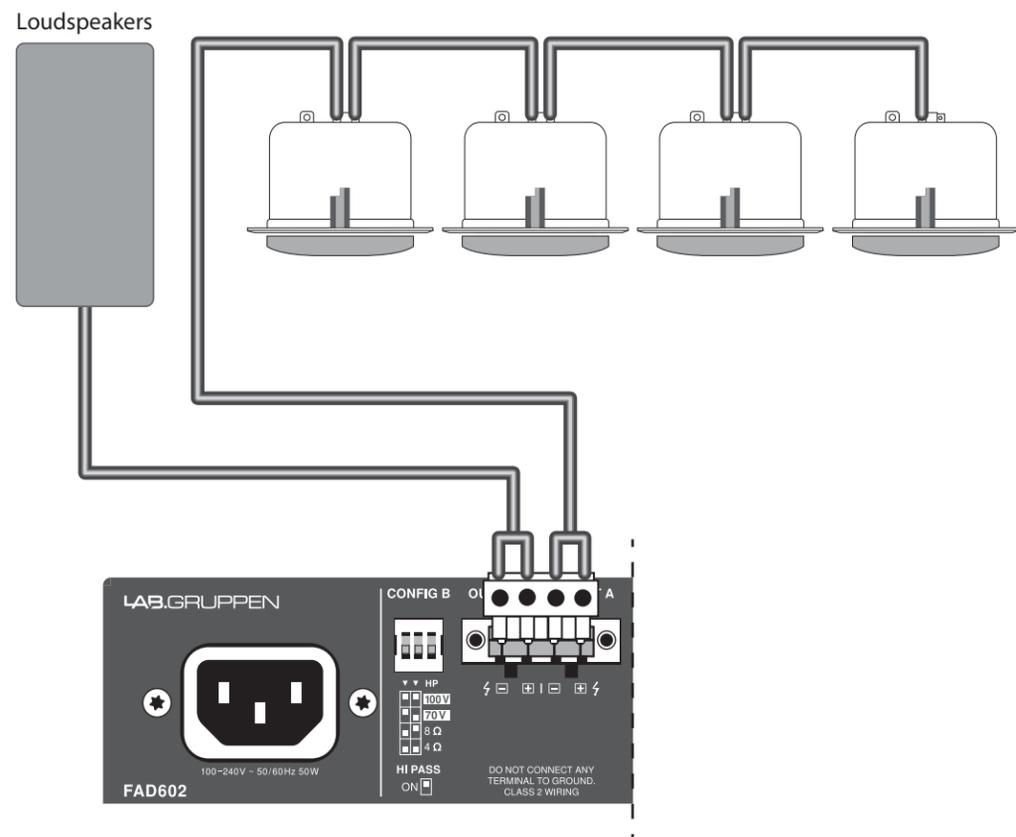
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

**限定保証**

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 [musictribe.com/warranty](https://musictribe.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

# FAD Series フックアップ

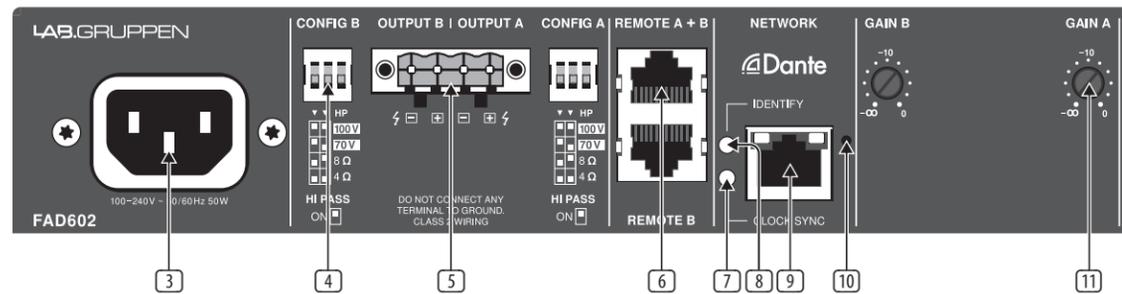
## フックアップ



# FAD Series コントロール

## コントロール

- ① **Input LEDs** – 信号の場合は薄緑、制限/障害の場合は赤。
- ② **POWER LED** – 電源オンの場合は青色に点灯し、スリープモードの場合は黄色に点灯します。
- ③ **Mains connector** – IEC ケーブルを主コンセントに接続します。
- ④ **CONFIG A/B switches** – 接続された負荷タイプの出力チャンネルを構成します。詳細については、「はじめに」セクションを参照してください。
- ⑤ **OUTPUT A/B** – スピーカーを接続します。
- ⑥ **REMOTE A/B** – チャンネルごとに外部ボリュームコントロールモジュールの接続を許可します。CRC-V は別のアクセサリとして入手できます。
- ⑦ **CLOCK SYNC LED** – Dante ネットワークへの接続が成功したことを示すために、緑色に点灯します。
- ⑧ **IDENTIFY LED** – Dante Controller 内から「ping」されたことを示すために3回点滅します。
- ⑨ **Network** – イーサネットケーブルを介してユニットを Dante ネットワークに接続します。
- ⑩ **Reset button** – 工場出荷時の設定を復元。詳細については、「はじめに」セクションを参照してください。
- ⑪ **Gain** – 各入力のゲインレベルを調整します。それぞれのフロントパネルのLEDが赤く点灯する場合は、クリッピングを避けるためにゲインを下げてください。



# FAD Series はじめに

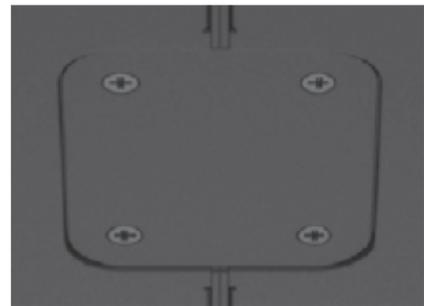
FAD シリーズクイックスタートガイドへようこそ。これらのアンプの1つを購入していただきありがとうございます。次のアクセサリを製品に含める必要があります。

- Euroblock 入力コネクタ
- Euroblock 出力コネクタ
- カップリングプレート (x2) と必要なネジ
- 長角ブラケット
- フロントアングルブラケット (x2)
- リアフラットブラケット
- ショルダースクリュー付きリアアングルブラケット
- 指定された国のバージョンに対応する電源プラグ付きの電源ケーブル
- クイックスタートガイド (このドキュメント)

## ラックマウント

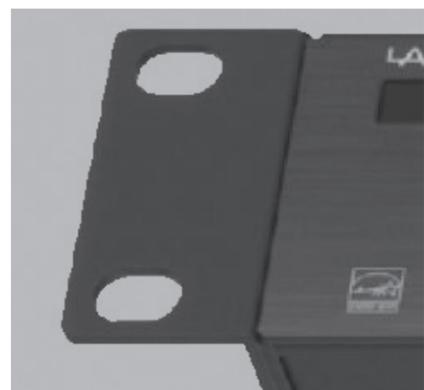
FAD シリーズのアンプにはゴム製の脚が付いているので、追加の設置なしでアンプを透明な面に置くことができます。ただし、オプションのラックマウントハードウェアも提供されているため、複数のモデルをエンクロージャー内に収容して保護することができます。次の手順に従って、取り付けハードウェアを取り付けます。

一対の FAD ユニットの並べて取り付け、1つのラックスペースを占有することができます。付属のネジを使用して、2つの FAD ユニットの下の側にカップリングプレートを取り付けます。

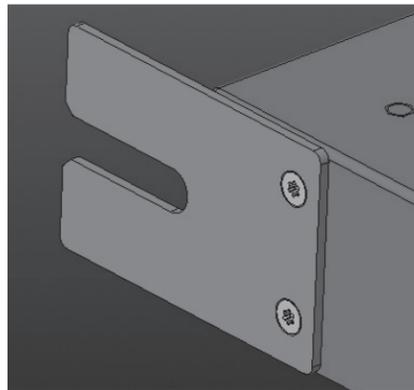


結合された FAD ユニットのペアのいずれかの側にフロントアングルブラケットを取り付けます。または、単一の FAD ユニットの、長角ブラケットを使用して 19 インチラックに取り付けるか、短角ブラケットを使用して半 19 インチラックに取り付けることができます。

シャーシ側の前面ネジを緩めて、角度の付いたブラケットを取り付け、ブラケットと一緒に再度取り付けます。



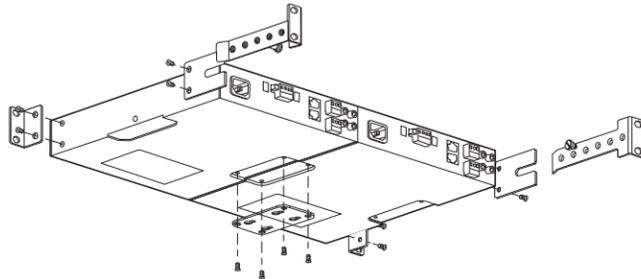
ラックにリアレールがある場合は、シャーシのネジを再利用して、リアフラットブラケットを取り付けます。



フロントアングルブラケットとラックレールに 4 本のラックネジを取り付けて、FAD ユニットのラックに取り付けます。

後部アングルブラケットの1つを後部ラックレールまで持ち、後部フラットブラケットの隣に並ぶようにします。まだリアレールには取り付けないでください。

付属の肩付きネジをリアフラットブラケットのスロットに通し、リアアングルブラケットのネジ穴の1つに挿入します。ネジは、リアアングルブラケットがフラットブラケットのスロット内で前後にスライドできるようにする必要があります。



他のリアアングルブラケットについても同じ手順を繰り返します。

4本の標準ラックネジを使用して、リアアングルブラケットをリアラックレールに取り付けます。

必要に応じて肩付きネジを締めます。

標準のラックネジは M4 x 8mm です。

FAD シリーズアンプは対流冷却され、主に上面を使用して熱を放散します。要求の厳しいアプリケーションでは、過熱による制限のリスクを軽減するために、アンプの上に十分なスペース (1 RU) を設けることをお勧めします。

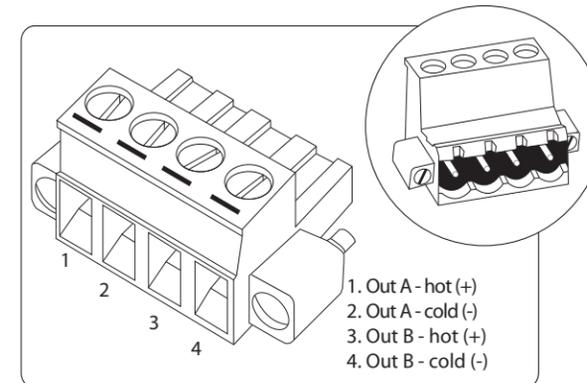
## テーブル/壁への取り付け

カップリングプレートのペアを FAD シリーズアンプのいずれかの側に接続し、プレートの残りの穴にネジを取り付けて、ユニットを壁またはテーブルに固定します。



## 接続

出力信号の場合は、4 極ユーロブロックコネクタをメイン出力コネクタに接続します。端子をアースに接続しないでください。共通のリターンのために、コールド (-) 端子を一緒に接続しないでください。使用目的に合わせて、構成スイッチを正しい位置に設定してください。50 フィートまでの接続には、14 ~ 18 AWG (0.8 ~ 2.5 mm) のスピーカーワイヤをお勧めします。



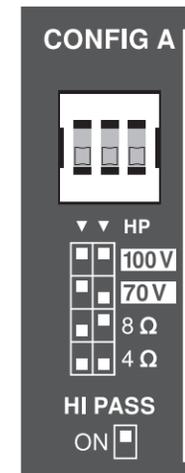
## 工場出荷時のリセット

背面パネルの埋め込み式リセットボタン (10 ページの図を参照) は、リセットモードを開始します。リセットモードは、IP アドレスリセットモードをデフォルトに戻し、以前の IP アドレスをクリアし、デバイス名をデフォルトに戻します。

ユニットをリセットするには、リセットボタンを5秒間押し続けて、クロック同期 LED が消えたら、クロック同期 LED が再び点灯するのを待ちます。

注: FAD2402/FAD1202/FAD602 の電源を最初にオンにするかリセットするとき、デフォルト名は「FAD2402-xxxxxx」または「FAD1202-xxxxxx」または「FAD602-xxxxxx」になります。xxxxxx はの MAC アドレスの下 6 桁です。ユニット。

## 構成



最初の 2 つの構成ディップスイッチを使用すると、出力を 100V、70V、8Ω、または 4Ω の動作用に構成できます。駆動するスピーカーには常に正しい構成を使用してください。動作モードは、出力の最大電圧とデバイスを介したゲインの両方を構成します。

8Ω 設定は、16Ω スピーカーのペアまたは単一の 8Ω スピーカーに使用する必要があります。4Ω 設定は、4x16Ω、2x8Ω、または単一の 4Ω スピーカーに使用する必要があります。定電圧高インピーダンススピーカーシステムには、70 または 100V の設定を使用します。スピーカーのパワータッピングとマージンの合計がアンプの最大電力定格を超えないようにしてください。

3 番目のディップスイッチは 80 Hz のハイパスフィルターを使用します。これは、トランス対応スピーカーの飽和を回避するためにすべての定電圧システムで使用する必要がありますが、小さなスピーカーや低音の重いオーディオからのクリアなサウンドを維持するためにも使用できます。

## リモート

RJ-45 Pin	Color (T568B)	Remote (1 channel products)		
		Remote A+B	Remote B	Remote B
1	White/Orange	VCC 10V	VCC 10V	VCC 10V
2	Orange	Volume Control	Volume Control Channel A	Volume Control Channel B
3	White/Green	N/A	Volume Control Channel B	N/A
8	Brown	Ground	Ground	Ground

チャンネルごとにオプションのリモートボリュームコントローラーを接続するための RJ45 レセプタクル。標準ケーブルを使用して CRC-V アクセサリを接続します。または、カスタムポテンショメータをピン配置情報に接続します。305 m (1000 フィート) を超えるケーブル長は推奨されません。

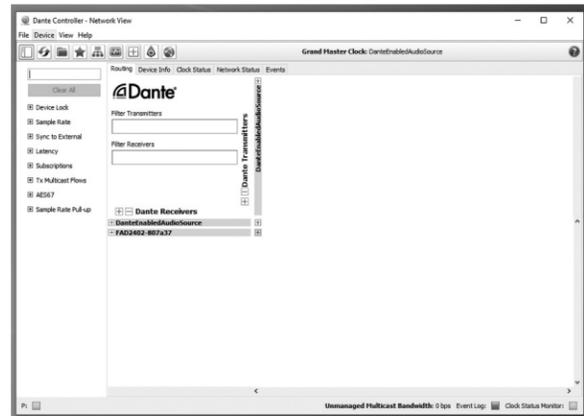
# FAD Series はじめに

## シグナルウェイクアップ

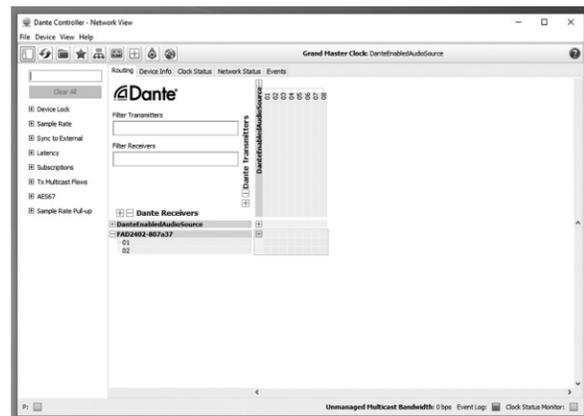
アンプの電源がオンになっているが、入力信号 (信号の現在のレベルを下回る) が 20 分間受信されない場合、システムはスタンバイモードに入り、消費電力を節約します。いずれかの入力で信号が検出されるとすぐに、ユニットはスタンバイモードを終了し、通常の機能を再開します。

## Dante 接続の構成と操作

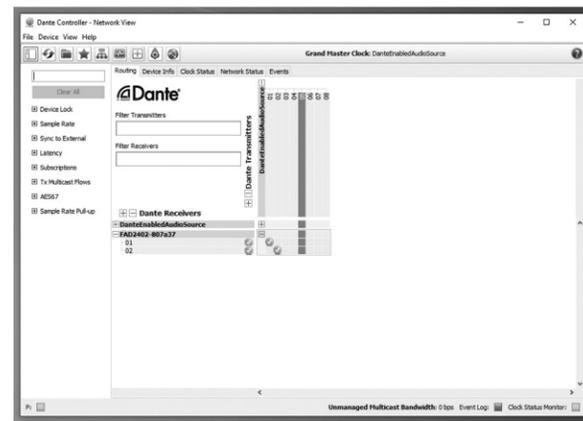
1. Dante コントローラーを Audinate Web サイト ([www.audinate.com](http://www.audinate.com)) からダウンロードします。このソフトウェアプログラムをコンピュータにインストールします。
2. コンピューターのスタートメニューから Dante コントローラーを開きます。ロードされると、ネットワーク内のすべての Dante 対応ユニットがこのビューに表示されます。FAD ユニットがリストに Dante レシーバーとして表示されます。



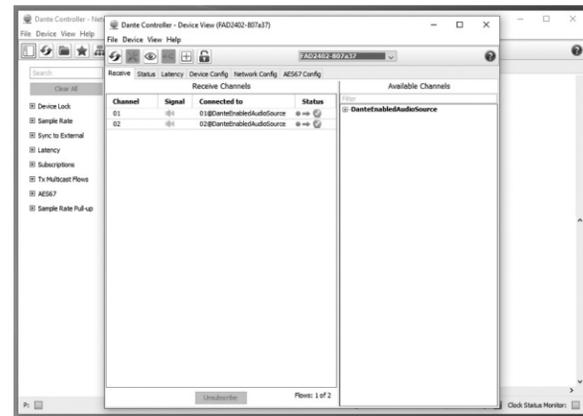
3. ネットワーク内の Dante 送信機との接続を設定するには、デバイス名の左側にあるプラス記号をクリックして、FAD Dante チャンネルリストを展開します。Dante 対応のオーディオソースデバイス名の下にあるプラス記号をクリックして、Dante トランスミッタチャンネルの列リストで優先する Dante 対応のオーディオソースを展開します。



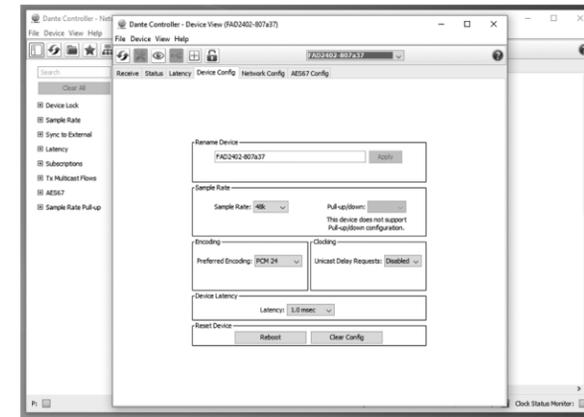
4. FAD Dante チャンネルの 1 つと Dante 対応のオーディオソースチャンネルの 1 つとの交点を強調表示し、マウスを左クリックします。サブスクリプションが成功すると、緑色のチェックマークが表示されます。サブスクリプションを作成できない場合、または赤い「いいえ」の記号が表示される場合は、FAD と Dante 対応のオーディオソースデバイス間に構成の不一致がある可能性があります (サンプルレート、ビット深度など)。Dante 対応のオーディオソースデバイスを FAD ユニットのデフォルトの Dante オーディオ構成と一致するように構成するか、ステップ 6 のダイアログの Dante 対応のオーディオソースデバイス設定と一致するように FAD デバイスを構成します。



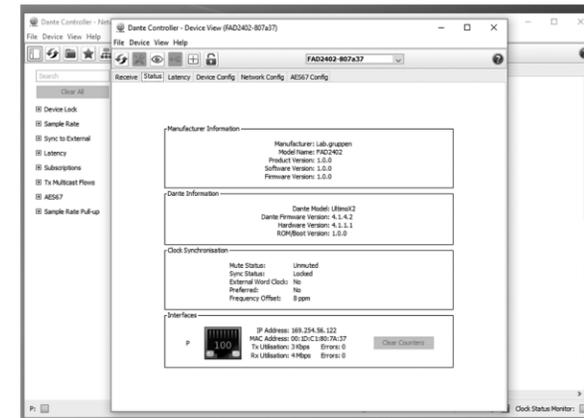
5. デバイスのステータスを表示し、FAD の構成を変更するには、同じビューでデバイス名をダブルクリックします。このウィンドウでは、ユーザーはチャンネルラベルを変更したり、設定を編集するための制限を設定したり、物理デバイスを識別したりできます。「デバイスの識別」ボタンを押すと、FAD ユニットの背面パネルにある IDENTIFY LED が点滅します。



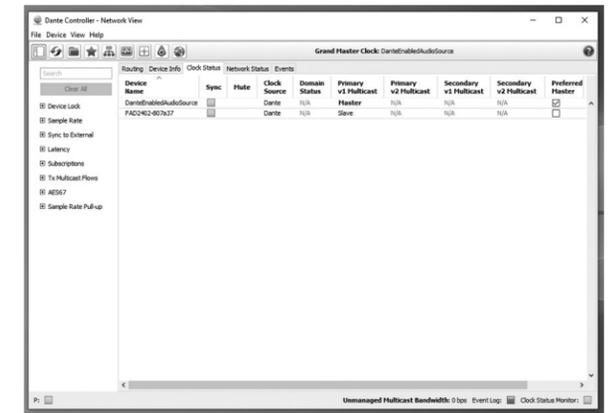
6. [デバイス構成] タブでは、FAD ユニットのオーディオ設定を変更できます。オーディオエンコーディング (サンプルレート、ビット深度など) に加えられた変更は、Dante 対応のオーディオソースデバイスの設定と一致する必要があり、不一致があるとシグナルチェーンが切断され、構成が一致するまでサブスクリプションが保持されることに注意してください。再び。



7. [ステータス] タブでは、ユーザーはデバイス情報、ファームウェアバージョン、ユニットの IP アドレス、ユニットの MAC アドレスなどを表示できます。



8. Dante ネットワーク同期の詳細については、デフォルトのルーティングビューから [クロックステータス] タブに移動します。このビューには、ネットワーク内のデバイスの内部クロックが同期されているかどうかが表示され、FAD ユニットのマスター/スレーブ状態も表示されます。デバイスのマスター/スレーブ状態は、FAD ユニットの背面パネルにも表示されます。CLOCK SYNC LED からの継続的な緑色のライトは、FAD ユニットがネットワーク内の別のユニットに対してスレーブであることを示し、緑色のライトが点滅することは、FAD ユニットはネットワークのマスターです。



## JP 技術仕様

	FAD602	FAD1202	FAD2402
<b>最大出力電力</b>			
チャンネルあたり 4 または 8Ω	60 W	120 W	240 W
<b>Output チャンネルの数</b>			
数	2		
<b>最小負荷インピーダンス</b>			
4Ω モード	4Ω		
8Ω モード	8Ω		
70V 出力モード	82Ω	41Ω	20Ω
100V 出力モード	166Ω	82Ω	41Ω
<b>コントロール</b>			
前面	該当なし		
リア	ゲイン制御、負荷構成 (4Ω/8Ω/70V/100V)、ハイパスフィルタースイッチ、リセットボタン		
<b>指標</b>			
前面			
力	オン (青)、スタンバイ (黄色)		
チャンネルごとの制限 (赤色 LED)	-0.5 dBFS (デジタル)	-1.5 dBFS (デジタル)	-1.5 dBFS (デジタル)
チャンネルごとの信号 (緑色 LED)	> -63 dBFS (デジタル)		
障害 (赤色 LED)	過熱、DC 障害、過電流など		
リア			
ダンテ	識別 (黄色)、クロック同期 (白)		
<b>システム</b>			
入力伝送タイプ	ダンテ、2 チャンネル受信		
入力接続	1 x RJ45 イーサネットコネクタ、1 ポート 100 Mbps から Dante インターフェイス		
入力感度	-2 dBFS (デジタル)		
最大入力レベル	0 dBFS (デジタル)		
接続性を出力します	1 x4 ピン 5.08mm Euroblock コネクタ		
出力回路タイプ	クラス D		
リモートコネクタ	2 x RJ45 イーサネットコネクタ		
<b>パフォーマンス</b>			
歪み、1/8 定格電力	<0.1%		
周波数応答	20 Hz ~ 20 kHz、+0/-1.5 dB		
クロストーク	>72 dB		
信号対雑音比	>101 dBA		
ハイパスフィルタ	80 Hz HPF		
<b>回路保護</b>			
冷却	対流冷却、ファンレス		
アンプ保護	熱保護、過電流保護、DC 保護、高周波保護		
負荷保護	制御された開始およびシャットダウン動作、DC 障害保護		
<b>電源、電圧 (ヒューズ)</b>			
主電圧	100-240 V ~、50/60 Hz、有効力率補正あり		
消費電力定格電力の 1/8 @ 4Ω	50 W	70 W	120 W
メインコネクタ	標準 IEC コネクタ		
<b>寸法/重量</b>			
寸法 (H x W x D)	44 x 218 x 280 mm (1.7 x 8.6 x 11 ")		
重量	2.6 kg (5.7 ポンド)		
終了	ブラッシュドブラックアルマイトアルミニウムシャーシ、ブラック塗装スチールボトム		
承認	CE、WEEE、cTUVus、PSE、RCM、RoHS、FCC パート 15 クラス B、Energy Star 3.0		

## その他の重要な情報

## JP その他の重要な情報

**1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**

ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

**2. 故障:** Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

**3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

